

# 会 議 録

会議の名称	守谷市図書館協議会（令和6年度 第4回）		
開催日時	令和7年2月5日(水) 開会：9時00分 閉会：10時50分		
開催場所	守谷中央図書館 3F 集会室1		
事務局（担当課）	教育委員会 中央図書館		
出席者	委員	長谷川委員長、野口副委員長、井上委員、吉澤委員、赤堀委員、川畑委員、藤平委員、堀越委員、赤山委員、広永委員（出席：10名）	
	その他		
	事務局	平塚館長、柳葉副館長	
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	2人
公開不可の場合はその理由			
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 協議内容 （1）令和6年度中央図書館事業実績 （2）守谷中央図書館大規模改修工事に関する取組について （3）その他 4 閉会		
確定年月日	会議録署名		
令和7年5月7日	長谷川 登代		

## 審 議 経 過

### 1 開 会

柳葉副館長 10名の委員が出席、守谷市図書館協議会設置条例第6条第2項の規定により会議は成立。傍聴者は2名。

### 2 挨拶 長谷川委員長

### 3 協 議

#### (1) 令和6年度中央図書館事業実績について

長谷川委員長：協議（1）令和6年度中央図書館事業実績について、事務局から説明をお願いします。

—平塚館長から中央図書館事業実績について、資料を基に説明—

長谷川委員長：ここ数年でいろいろな行事が増えたことを感じました。特に、学校でのブックトークの回数が大きく増えたように思います。

赤堀委員：リサイクルブックフェア子育て施設向けと記載がありますが、キ・ターレやミ・ナーデ、また市内の保育園も含まれていますか。

平塚館長：含まれております。

赤堀委員：リサイクルブックフェアの有料日は、以前は長蛇の列でしたが、まだ、並んでいるのでしょうか。

平塚館長：列はそれほどありませんでしたので、混雑はしなかったようです。

吉澤委員：「おたのしみ袋」を以前に借りましたが、とても面白い内容でした。今年は、開催中に行けなかったことがとても残念でした。

「ぬいぐるみのおとまり会」とは、どのようなイベントですか。

平塚館長：申し込んだ方の大好きなぬいぐるみを一晩預かり、そのぬいぐるみが図書館での行事や仕事を代わりに体験する。帰りの時には、持ち主の代わりに貸し出しを行い選んだ本を持ち帰りいただく。その後、撮影した写真のアルバムを作成し、持ち主に差し上げている。なお、夜の活動について、ぬいぐるみもお休みするので活動していません。

川畑委員：以前、認知症のための講座を体験コーナーで手伝ってくれた若い職員が、「手話をやりたいが仕事が忙しい」と話していたため、仕事が終わった後でも良いので参加できないかと誘ったが、「普段の仕事が忙しいため参加できない」と言われました。これだけたくさんのイベントをこなしているが、図書館業務の優先順位はなんだろうと思っています。かなり多くのイベント等を多く実施している現状無理です。と言われた。かなり数のイベントを実施している報告。これは、良いことなのか。技術を磨く時間も必要と考える。

長谷川委員長：「ぬいぐるみのおとまり会」はどんな意味があるのか。

野口副委員長：子どもの読書推進の良いアプローチとしては良いことである。

ただし、今後のイベント等の実施内容や回数については、業務負担のことも考慮し、業務の優先順位を変えていくことも必要とも考えます。大規模改修工事の休館中に業務内容等を十分検討し、リニューアル後に内容を見直したら良いのでは。

平塚館長：検討します。

堀越委員：学校との図書館連携についての報告です。この度、市内小中学校13学校の学校HPに、学校図書館のリンクを張る作業が完了しました。

藤平委員：学校でのブックトークは、授業で行うものなのでしょうか。

平塚館長：そのとおりです。

先ほど、委員長より実施数は増えているとの意見がございました。実際のところ、去年の回数を超えています。ブックトークを定例化している学校と未実施の学校もあります。学校には、常々PRを行っておりますが、教諭や学校の考え方もあり、学校側から依頼がないとなかなか実施できない状況であります。

しかし、今後も継続的な周知に努め、実施校を増やしていきます。

野口副委員長：「わんちゃんと一緒に読書」のイベントについて、参加したお子さんの反応はいかがですか。

平塚館長：喜んで参加していただいておりますが、参加した子どもたちすべてがその後の貸出や図書館の利用に直接つながるかということ、まだそこまでは至っていないと判断しています。

しかし、色々な事柄に関心を持ってもらうことで、実施する意味はあると思っております。

赤堀委員：統括司書の方は、会計年度任用職員として長く仕事携わっていると聞いています。私は、図書館に勤務している職員及び会計年度任用職員において実績のある方は、ずっと働いてほしいと思っております。図書館で働く人全員が、働きやすい環境にしていきたいと常々思っております。

平塚館長：市としても、職員に対してワークライフバランスを考えており、まずノー残業デーとし毎週水曜日には、時間外勤務を行わないよう促しております。図書館職員においては、休暇を取りやすいようなシフトを考慮しており、やる気ができるような職場の雰囲気や働きやすい環境を作りたいと考えております。

休館中に、リニューアル後の職場環境についても考えていく必要があります。

赤山委員：市（他課）とのコラボ事業を実施することについては、市役所のい

ろいろな業種のサービスを知るきっかけになるため、市民にとっても良い機会だと思っていますので、これからも継続してほしい。また、学校図書館業務の実施報告に「POP コンテスト」がありますが、内容が学校図書館になるかと思いますが、実施している場所が図書館であれば、図書館の実績に入れた方が、良いのではないでしょうか。

平塚館長：他課の連携は、これからも続けていきたいと思っています。

POP コンテストの実績のカウントについては、検討させていただきます。

(2) 守谷中央図書館大規模改修工事に関する取組について

—柳葉副館長から、大規模改修工事に関する取組について、資料を基に説明—  
意見なし

(3) その他

—当審議会委員の任期中の最後の会議となるため、各委員より挨拶—

3 閉 会

柳葉副館長：それでは、以上をもちまして本日の図書館協議会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。